

報道関係者各位

2020年4月15日（水）  
株式会社明電舎

## 「環境 人づくり企業大賞 2019」奨励賞を受賞しました

株式会社明電舎（取締役社長 三井田 健／東京都品川区、以下明電舎）は、この度「環境 人づくり企業大賞 2019」（主催：環境省、環境人材育成コンソーシアム※1）において、奨励賞を受賞しました。当社の受賞は今回が初めてとなります。

本賞は、環境・社会・経済の統合的向上に寄与する企業を増やすことを目的とし、環境に配慮した企業経営に向けて、自ら進んで行動する社員を育成する企業の取組みとその成果を表彰するもので、今回が6回目の開催となります。

社員による自発的な環境に配慮した活動や企業としての活動支援の取組み、また平素の社員教育といった環境人材育成に向けた基盤づくりとなる取組みに対して、総合的な評価を受けます。

明電グループでは、環境マネジメントシステムの国際規格である ISO14001 の認証に関して、国内では明電舎及び関係会社 17 社で、海外では生産拠点を中心に 11 社が認証を取得しています。また、サプライヤー向けには 2015 年度より環境マネジメントシステムの認証を取得していない企業に対して、環境省が推奨する環境マネジメントシステム エコアクション 2.1※2の認証取得を推進・支援するなど、バリューチェーン全体で環境マネジメントシステムの普及を目指すとともに、環境人材の育成に注力してまいりました。こういった明電グループ全体の活動とサプライヤーも巻き込んだ取組みが評価され今回の受賞にいたりしました。

今後も明電グループは「人のため、社会のため、そしてこの地球をより住みやすくするために貢献する」ことを環境基本理念とし、社会インフラ・産業インフラを支える電気機器・システムの製造・販売・保守サービスという本業を通じた環境経営に取り組むことで、持続可能な社会の形成に貢献してまいります。

■明電グループの環境活動についてはこちらをご覧ください。

<https://meidensha.disclosure.site/ja/themes/123>

■環境省発表

<http://www.env.go.jp/press/107929.html>

※1 環境人材の育成に係る情報の交換・発信や人材の交流を行うことができる、実践的なプラットフォームで、大学、企業、行政、NGO、国際機関などで構成されています。

※2 環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステムで、PDCA サイクルという改善手法を基礎として、組織や事業者等が環境への取り組みを自主的に行うための方法を定めています。